

# 唯一 夢

紡がれた絆が無二の感動を生み出す

26.Feb.2012 at Shippo-Hall  
in Daito,Ichinoseki



次々と繰り出される歌や踊りに600席の室蓬ホールが揺れた。今日、できる最高のパフォーマンスで今日、手に入れられる感動をつかむ。それがドリームキッズのモットー。明日でもない、10年後でもない、今日を、今を、完全燃焼する親子と地域のドラマを追った。

## 感動を超えた感動。揺れた室蓬ホール



### 2 開演前の風景

1)当日は県内外から多くの人が詰めかけた。開場を待つ人の長蛇の列/2)本番前、緊張するどころか、早く歌いたくてじっとしてられないキッズ

### 1 舞台裏の主役たち

1)キッズの雄姿をカメラに納める記録係/2)衣装担当の母親。かわいいキッズに思わずっこり/3)父母はもぎりや会場案内でも大活躍/4)音響チェックに余念のない角蔵スタッフ/5)照明は曾慶照明クラブの皆さんが操作した



# 天真爛漫

満席の室蓬ホールに咲く太陽のような笑顔  
ステージと客席が一体となって創り上げる極上の空間  
見る側の心まで躍動したコンサートをレポート



JR大船渡線摺沢駅と直結する会場の大東コミュニティセンター「室蓬ホール」。600席を有する大東地域の文化創造拠点

2012年2月26日午後1時55分。大東コミュニティセンター「室蓬ホール」。開演5分前、スタンバイしたキッズたち。リーダーの鈴木千佳さん(曾慶小6年)は「4年目なので緊張しませんが」ときっぱり。他のメンバーも「早く歌いたい」と瞳を輝かせる。テンションはマックスだ。

「最後の千佳さんは「最後まで笑顔で歌うことができた。会場の皆さんが楽しんでることも実感できた」と満足そう。指導者の千葉久恵さんは「キッズは本番に強い。今年も楽しくて元気なステージを披露できた」と喜ぶ。キッズプロジェクトの菅原角栄代表は「ミュージシャン、スタッフや父母などたくさんの皆さんに支えられ、成功することができた。会場に足を運んでくれた大勢の皆さんにも、ありがとうを言いたい」と感謝する。

曲を熱唱。サキソフォビアと共に地元のバンド「ファンタ」が演奏で盛り上げた。時間のコンサートは、あつという間にフィナーレを迎えた。真つすぐな歌声に感動し、かわいいパフォーマンスに癒やされ、元気な踊りに勇気をもたらした客席からアンコールの拍手が送られる。

最後は、平泉町の菓子職人吉野崇さんとNHKいわてみんなのうたで共演した「大根コン」(吉野さんの作品)を合唱。舞台と客席は一つになった。

3 多彩なステージ 1)サキソフォビアの演奏。プロの演奏は圧巻/2)あいさつする菅原角栄代表/3)震災への思いを朗読する千葉久恵さん/4)「いつまでももだち」ではステージと客席が一つに/5)アンコールで「大根コン」を熱唱/6)終了後、観客を見送るキッズたち。充実感がにじむ



### 保育士を目指す娘と一緒に見に来た 千葉久恵さん 観客 46 千厩町 歯科衛生士

20曲全ての歌詞や振り付けを覚えた子供たちに感心しました。聴くだけでなく、客席も参加できる構成が良かったです。プロと共演できた経験はキッズの財産。これからもすてきなステージを見せてください。



### 孫のようにかわいいから応援したくなる 足利智枝さん 観客 60 大東町曾慶 主婦

子供からお年寄りまで幅広い人たちがコンサートに来ていました。とてもほほ笑ましかったです。孫のようにかわいいから応援したくなります。心優しく、地域の行事にも積極的に協力してくれる子供たちは、曾慶の誇りです。



### 子供たちと一緒に出演したキッズの指導者 岩淵俊英さん 指導者 34 大東町曾慶 保育士(梓大、莉央の父)

2回目の参加です。子供たちの指導を任せられました。最高のステージだったと実感しています。子供たちのピュアな歌声は見る人に元気を与えたと思います。子供たちがさらにレベルアップできるよう教えていきたいです。



### スタッフとして子供たちを支えたドリームペアレンツ 岩淵文代さん スタッフ 42 大東町曾慶 会社員(菜摘の母)

たくさんのお客さんを前に、子供たちは堂々としていました。本番を楽しむ余裕がありましたね。回を重ねるごとに成長しているのがわかります。子供たちの個性や持ち味を十分に発揮できたいコンサートだったと思います。

